中には、神秘的な建造物が 神様の社である神社の

道

ا ا

居

うる。

燈き

と神様のいる領域、境内にな

魔たちから、

神社を守ってく

襲ってくる悪

お

ってきたとされています。 れる犬です。朝鮮半島から渡

多いです

に行われ りは、

閉じたものや、開けたもの、

いろいろな形をし

ではコー よね。今 ここをくぐる

私たちが神様と出会い、 いろいろあります。 アスツアーを一緒に楽し 神様に出会う旅= ミステリ をご説明していきますから、 たものです。それぞれの意味 **禄を感じるために用意され** いずれも

出

発

ので、 の印なので て建てたも 昔の人たちが参拝 がありません の記念とし か。これらの多くは、 字がはいった石碑 察してみてください。「大山」 山の神」など、いろいろな文 神社に参るための道です でも道の左右をよーく観 信仰 山中中山

が刻んで の裏には、この鳥居の奉納者 あるかも んの名前 しれ おじいさ 見てください。 の銘がはいっています。よく ります。 いわば神様の家には あなたのひい





銅鳥居(大社町杵築東)県指定文化財







銘がはいっています。

そうそう、これにも奉納者の 境内を明るくしていたのです。

八重垣神社 狛犬(松江市佐草町)





には、

この燈篭に火を灯して

幡屋神社 燈篭 (大東町幡屋)

Kですが、電気のなかった昔

ドをひいて電球をつければO









どがあり 石神社な



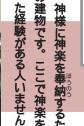
る所とし 祀ってい

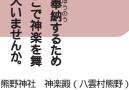
東がしい

す。 岩を

綵を直接祀る神社もありま

裏町の立たて ζ







なぜあげるのかなー。お賽銭は

IE h

展分でん

神ん

木質

様に対する崇敬のあかしと

かないところもあります。

ま

立石神社(東出雲町上意東)

いる木です。

この木をご神体

神社に関係があるとされて

た建物を造らず、

岩や樹木、

神様に捧げるのです。

様へのお礼として、

また神

お願いが成就したときの神

神様の鎮座するところで

小さな神社では、本殿し

った経験がある人いませんか。の建物です。ここで神楽を舞 神様に神楽を奉納するため















お疲れさま~

でしょうか。

神体、

けのものが多く、また、荒神様のように樹木をご

もしくは依り代(神が宿る所)にしているも

礼として、神様に奉納する絵 や、願いが成就したあとのお

受験合格などを願うとき

物として奉納

馬を掛けるところです。裏に

境内の中に造られた、

小さな神社です。

物に意味があることがおわかりいただけた いるだけだった神社も、一つひとつの建築

どうです。今までなんとなくお参りして

神境社内

れている絵馬などからも、

感じることがで

燈篭などに刻まれた銘や、神社に奉納さ を行う所です。こうした神社の姿は鳥居や れわれがなんらかの目的で、お祭りや参詣 神社は神様の住まいであると同時に、わ

きるでしょう。

さあ、さっそく近くの神社のミステリア

加してみま

土地の年配の方に聞いてみると、

史がわかるかもしれませんよ。

出雲大社 絵馬 (大社町杵築東)

けたときには、

その由来を宮司さ

もしたくさんの境内神社がある神社を見つ との要請で新たに祀ったことが関係しています。 る神様とは違った職能を持つ神様を、地区の人び にまとめられていったことや、本殿に祀られてい 代を中心に各地区にあった神社が村の大きな神社 のもあります。境内神社ができた理由は、明治時

その神社に参詣する

書かれた祈願を見ると、

知ることができますよ。

人たちの気持ちを

スツアー に参

出雲大社 神馬 (大社町杵築東)

15

お疲れさま

富田八幡宮 拝殿(広瀬町広瀬)

同じ意味なのですよ。 張るしめ縄も、 月に家の前に

出雲大社 注連縄

(大社町杵築東)

所です。

祭り、

もしくは参拝を行う でも、この中に神様

「この中が神

拝"

展设

め

∓t

世書

が鎮座しているわけではあり

ということを示 様の居場所」

す印です。

正

ミコトの襖の話がありますね。『古事記』の中に、イザナギノ

なりませ

新五穀豐

ンと

んか。 こ

穰」など、

昔の

れにも「五穀豊

祈願内容がよ

く刻まれていま

これと同じ意味があります。

まず体を水で清めましょう。

にはいります。気持が

ここからいよいよい

さあ、神様と対面する前に、

ませ